



みなみおおすみ

みんなの議会

第68号

令和4年
5月号

現在の新庁舎

P 2~6

予算

令和4年度 予算

P 7

審議

私の判断

P 8~16

町政を
問う

一般質問 8名が登壇

P17

調査

所管事務調査

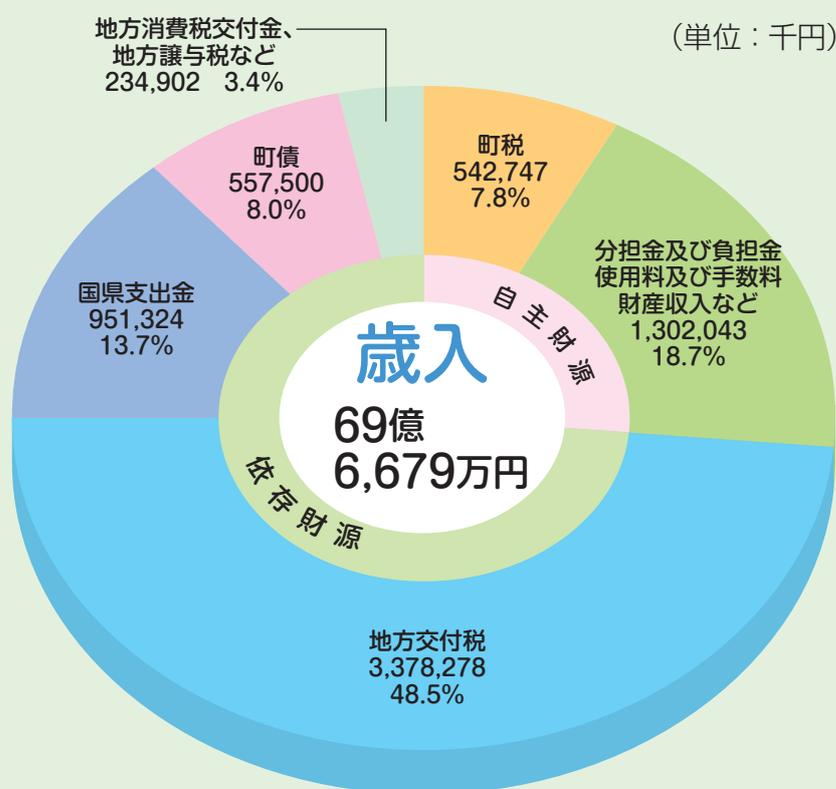
6百79万4千円

可決

対前年度比 6千1百62万6千円(△0.9%)減

3月議会は、3月4日から25日までの22日間開催され、令和3年度一般会計補正予算をはじめ、6特別会計と1公営企業会計（水道事業）の補正予算を承認し、また、町立ねじめ幼稚園の閉園に伴う条例、ネッピー・みさきちゃん奨学金基金条例、消防団員の定数・任免・給与・服務等に関する条例等の一部改正、財産の取得、指定管理者の指定なども承認しました。

令和4年度当初予算に際し町長の施政方針が示され、下記のとおり本年度の歳入歳出予算を可決しました。



令和4年度当初予算概要

※比率は四捨五入しており、合計は100%にならない場合があります。

町の歳入予算は、町税等、地方自治体の権利能力に基づいて自主的に収入される「自主財源」と、国や県等の意志決定に基づき歳入される「依存財源」に大別できます。

上記のグラフのとおり、町の財政は自主財源に乏しく、国県等からの交付金や補助金、事業資金調達のための借入金等の依存財源の割合が高くなっています。

【町税の内訳】

(単位：千円)

税目	令和4年度予算額	令和3年度予算額	比較
町民税	165,629	161,218	4,411
固定資産税	310,298	311,309	△1,011
軽自動車税	30,389	29,648	741
町たばこ税	36,035	39,000	△2,965
入湯税	396	324	72
町税合計	542,747	541,499	1,248

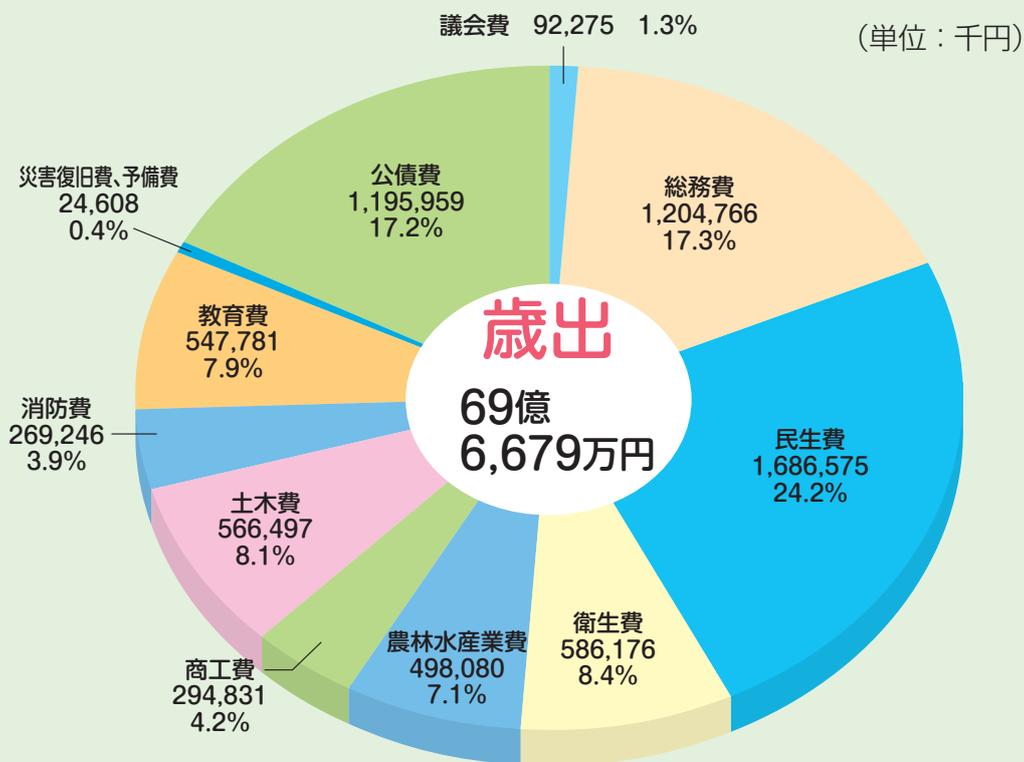
令和4年度 当初予算

一般会計

69億6千

下記のグラフは、町の歳出予算を、目的別に分類比較したグラフです。

最も多いのは、各種社会保障関係の事業費である「民生費」の比率が最も高く、次いで、総務費、公債費、衛生費、土木費、教育費、農林水産業費、商工費、消防費、議会費の順になっています。



※比率は四捨五入しており、合計は100%にならない場合があります。

令和4年度当初予算の総額は、一般会計と6つの特別会計及び公営企業（水道事業）会計を合わせた総額が106億2千9百54万3千円となりました。前年度と比較すると一般会計では6千1百62万6千円減少したものの、総計では4千8百88万2千円の増となりました。

(単位：千円)

会計区分	令和4年度	令和3年度	比較	
一般会計	6,966,794	7,028,420	△ 61,626	
特別会計	国民健康保険事業	1,480,276	1,332,190	148,086
	診療所事業	140,345	152,520	△ 12,175
	介護保険（保険事業勘定）事業	1,345,343	1,361,179	△ 15,836
	介護保険（サービス事業勘定）事業	15,201	16,399	△ 1,198
	下水道事業	55,250	61,281	△ 6,031
	後期高齢者医療事業	153,442	152,337	1,105
小計	3,189,857	3,075,906	113,951	
水道事業会計	472,892	476,335	△ 3,443	
合計	10,629,543	10,580,661	48,882	

令和4年度の歳出予算を前ページに記載した性質別経費を比率の高い順に示し、それぞれに含まれる事業をピックアップして、事業名・事業概要・予算額・担当課等を紹介します。

※赤文字は新規事業・青文字は事業内容の拡充が行われた事業を示します。

1. 民生費 (24.2%) 16億8千6百万		(単位：千円)	
自立支援給付事業	障がい者等が安心して暮らすためのサービス事業に要する、介護給付・訓練等給付・児童通所給付などがあります。	283,464	介護福祉課
食の自立支援事業	身体的な衰えや認知症等で食事が作れなくなった方々や疾病により食事管理が必要な高齢者等に、カロリー計算された食事を提供する事業です。	30,448	
子ども子育て支援事業	子育て世代のサポートや保育所による一時預かり、延長保育など保育体制の確立と子育て負担の緩和を図ります。	63,332	
子どもための教育・保育給付事業	3歳から5歳児の保育料無償化に伴う副食費の助成と0歳から2歳児の保育料を軽減し、子育て世代の負担軽減を図ります。	250,003	
2. 総務費 (17.3%) 12億4百万		(単位：千円)	
本庁舎建設事業	本庁舎建設の最終計画となる庁舎周辺外構整備と車庫建設を進める事業です。バリアフリー化した快適な外構整備を図ります。	175,688	総務課
南大隅町駐車場整備事業	駐車場として整備する駐車場の設計業務委託費です。	5,481	
証明書コンビニ交付導入事業	住民票などの各種証明書を役場窓口ではなく、コンビニで交付を受けられるようシステムの整備を図るための事業です。	2,197	企画課
ふるさと納税推進事業	ふるさと納税制度を通じて特産品を提供することで、地場製品の消費拡大と町のPRを行いつつ、財源確保に努める事業です。	70,500	
オドル野菜プロジェクト事業	歌手のEXILE(エグザイル)のウササ氏による食育を兼ねた事業を通して、これまでにないターゲットを設定しPR効果を図ります。	2,500	
佐多支所維持管理事業	佐多支所での住民サービス向上と町有施設等の維持管理及び環境整備に要する経費です。	11,683	佐多支所
地籍調査事業	本年度は佐多地区(浮津・片野坂・尾波瀬・田尻・大中尾)の調査が実施されます。	78,754	税務課
3. 公債費 (17.2%) 11億9千5百万		(単位：千円)	
公債費償還金	地方公共団体が発行した地方債(一般家庭なら銀行借入金)の元利償還等に要する経費です。	1,195,959	総務課 他
4. 衛生費 (8.4%) 5億8千6百万		(単位：千円)	
新型コロナ対策事業	新型コロナウイルス感染症予防対策のため、迅速かつ適正な予防接種を実施する事業です。	21,008	町民保健課
健康増進事業+予防接種事業	町民の健康増進の総合的な増進に関し各種健診や食事指導・運動指導を実施し、生活習慣病を予防する事業。また、各種予防接種を推進するための事業です。	44,549	
南大隅町ポイ捨て等禁止条例推進事業	ポイ捨て等禁止条例の制定に伴い、本年度から環境美化指導員の活動を開始し、環境美化の啓発を図る事業です。	1,600	
合併処理浄化槽推進事業	合併処理浄化槽の設置事業費の一部を補助します。	10,817	
5. 土木費 (8.1%) 5億6千6百万		(単位：千円)	
道路維持事業+道路新設改良事業	ひとや車両が安心・安全に通行できるよう道路の維持補修や除草作業を、新設改良を実施するための事業です。本年度は、路面補修や側溝補修など9路線、道路改良や設計業務が5路線、橋梁補修工事が2橋計画されています。	208,025	建設課
林道事業	根占地区9路線・佐多地区4路線の除草作業や補修工事を実施します。	25,483	
海岸・港湾事業	台風等より海岸に堆積した砂除去や港湾の維持管理を行う事業です。	6,055	
住み続ける住宅助成事業	子育て世帯や高齢者等が安心して住み続けるための住宅改修費用の一部を助成する事業です。	10,000	
公営横馬場住宅現地建替事業	老朽化した横馬場住宅5号棟を建て替える事業です。他に神山小学校長住宅の建替事業も計画されています。	135,542	

※紹介しました各種事業を受けるには、それぞれ一定要件がありますので、ご活用の際には担当課にご相談ください。

大切な財源！
どのように
使われるの？

令和4年度の性質別経費に見る主な事業

6. 教育費 (7.9%) 5億4千7百万 (単位：千円)

学習支援員事業	特別な支援を必要とする児童生徒に対して、学習支援員を配置して学習や学校生活の支援を行う事業です。	34,698	教育振興課
外国語指導助手 (ALT) 事業	児童生徒の英語発音や国際理解教育の向上をめざし、ALT を派遣して授業の補助や外国文化の情報提供を行う事業です。	10,500	
スクールバス運行委託事業	遠距離通学の児童・生徒の利便性、安全性確保のためスクールバスを運行する事業です。	60,774	
宮迫武蔵・オノリ教育基金事業	宮迫氏より遺贈された浄財を奨学金や入学支援金・修学旅行助成金などに活用し、子育て世代の教育環境支援を図る事業です。	7,940	
給食食材支援事業	学校給食の食材として地場産品を購入し、食育・地産地消につなげる事業です。	17,500	

7. 農林水産業費 (7.1%) 4億9千8百万 (単位：千円)

産業基盤環境改善対策事業	農業用施設用地の通路・作業路・排水路等の環境整備を実施する農業者を支援し、農作業等の軽減を図り農業所得の向上と農作業環境の快適化を進める事業です。	13,071	経済課
中山間地域等直接支払交付金事業	中山間地域の農業生産状況の不利を補正し、生産活動を将来に向けて維持するための活動支援事業です。	31,704	
多面的機能支払交付金事業	水路や農道等の地域資源の基礎的保全活動や景観形成活動等の共同作業、農業施設等の長寿命化の活動を支援する事業です。	26,728	
産業振興支援事業	第一次産業の担い手確保対策として、認定農業者等や漁業担い手・林業担い手等の自立を促し、将来性のある産業育成の担い手を支援する事業です。	15,800	
漁港管理事業	地域再生計画漁港整備交付金事業により、田尻港臨海道路及び間泊港物揚げ場の舗装工事を実施する事業です。	10,800	

8. 商工費 (4.2%) 2億9千4百万 (単位：千円)

アルベルゴ・ディフーズ推進事業	アルベルゴ・ディフーズとは、町全体をホテルに見立て、空き家をも一つの宿として活用し、空き店舗をリノベーションするなど、将来的に移住定住につなげる仕組みことです。本年度はその実施の可能性を調査するための事業費です。	2,270	商工観光課
町内バス事業者活用支援事業	町内バス事業者を活用することを条件に、旅行エージェントが造成する旅行商品に対して料金の2分の1を助成する事業です。	2,000	
商工業者スタートアップ創業支援事業	商工業の起業・承継者に1年限定の生活基盤支援を実施する事業です。	3,150	
商工業者施設等支援事業	店舗等の改修を支援する事業ですが、本年度は、特産品等を販売目的とした「自動販売機」を追加支援した事業です。	2,500	
キャッシュレス導入支援事業	コロナ感染防止対策として、非接触型でのキャッシュレス決済を導入する事業費の一部を助成する事業です。	500	

9. 消防費 (3.9%) 2億6千9百万 (単位：千円)

B & G 防災拠点事業	災害発生に伴う孤立集落からの救助、生活・救援車両道路の開通支援などを迅速に行うため、B & G財団の事業を活用し、重機及び防災機材を配備する事業です。	28,488	総務課
消防関連事業	大隅肝属地区消防組合の運営経費の一部を負担するものです。	215,961	

10. 議会費 (1.3%) 9千2百万 (単位：千円)

議会運営事業	開かれた議会をめざし、機動的・弾力的な議会運営を進めるため、通年議会の運営を継続します。本年度はタブレットの購入によりペーパーレスに取り組み、将来的な経費削減に取り組みます。	92,275	議会事務局
--------	---	--------	-------

11. 災害復旧費・予備費 (0.4%) 2千4百万 (単位：千円)

災害復旧事業	自然災害等による道路や各施設の災害復旧事業費です。災害の種類や規模により、国庫補助金等の補助を受けて実施する事業が主です。	24,608	各課
--------	---	--------	----

令和4年度

当初予算審査特別委員会審議録

(一部の紹介)

駐車場整備について

質問 駐車場整備に伴う道路拡張計画は。

総務課 通学路を確保するため、駐車場前から川北公民館付近までの既存スクールゾーンの拡張や歩道沿いのブロック積の改修及び防災倉庫の設置も併せて計画します。

証明書コンビニ交付導入事業について

質問 手数料と利用見込件数は？

総務課 住民票などの証明書をどこになる。手数料は住民票に関して1件200円で、117円がコンビニ分、3円程が役場に入る仕組みで、年間100件程度を見込む。他に、印鑑証明と税証明も予定しています。

ブルンズ人材センターの独自事業について

質問 就業機会の斡旋の他に独自事業があるのか。

企画課 現在、ものづくり事業としてサツマイモを使ったプリンやクッキーなどの商品開発を実施しており、収益性を見込んで販売に向けた準備を進めています。



最南端バイクミーティング事業について

質問 本イベント開催における経済効果をどう見るのか。

商工観光課

今回は実行委員会が主体となり実施しますが、参加者のみならず、地域の方々も会場で楽しんでもらえるよう、地元商工業者等の協力をお願いし、特産品販売などを行い、経済効果を上げられるよう計画します。

農業公社設立計画について

質問 組織体制はどう考えているのか。また、JA等の参画は考えないのか。

経済課 これまでの構想委員会での事業内容を踏まえ、今後設置する準備委員会で協議することになるが、基本的には町の主導型で検討しています。JAについては、準備委員会のメンバーでもあるので、最終調整の中で連携を図ります。

質問 事務所的な場所は、どこを考えているのか。

経済課 本庁舎経済課内を検討していますが、全庁的な活動を考慮すると庁外に置くことも想定しています。

水道事業会計について

質問 工事費の上昇と戸数減が、今後の水道料金にどう影響するか。

建設課 人口減や施設の老朽化に伴う修繕費等のバランスは難しいが、料金改定も考慮しなければならぬ状況もあり、今年度基本計画を作成し事業安定につなげるよう検討します。

学校におけるコロナ感染対応について

質問 教育委員会としての情報収集と対応策を聞く。

教育振興課 小中学校においても感染者が発生したことを踏まえ、いち早い情報収集に努めており、周りの子どもたちの健康状態や欠席状況等を把握しています。家庭にも情報を配信し、拡大防止に努めています。更に、感染後のケア等についても学校から報告を受けることとしています。

私の判断

(○…賛成、×…反対)

結果	後藤道子	森田重義	日高孝壽	浪瀬敦郎	上之園健三	津崎淳子	平瀬十助	大村明雄	幸福恵吾	大坪満寿子	木佐貫徳和	松元勇治
原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

1月の議案審議結果 ※議長は表決には加わりません。

予算	令和3年度一般会計補正予算(第9号)について(歳入歳出 204,038千円追加)	原案可決	後藤道子	森田重義	日高孝壽	浪瀬敦郎	上之園健三	津崎淳子	平瀬十助	大村明雄	幸福恵吾	大坪満寿子	木佐貫徳和	松元勇治
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

3月の議案審議結果(令和4年3月4日)

予算	令和3年度一般会計補正予算(第10号)について(歳入歳出 366,087千円減額)	原案可決	後藤道子	森田重義	日高孝壽	浪瀬敦郎	上之園健三	津崎淳子	平瀬十助	大村明雄	幸福恵吾	大坪満寿子	木佐貫徳和	松元勇治
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和3年度国民保健事業特別会計補正予算(第3号)について(歳入歳出 2,261千円減額)	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和3年度診療事業特別会計補正予算(第4号)について(歳入歳出 9,866千円減額)	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和3年度介護保険事業(保険事業勘定)特別会計補正予算(第4号)について(歳入歳出 4,165千円減額)	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和3年度介護保険事業(サービス事業勘定)特別会計補正予算(第2号)について(歳入歳出 870千円減額)	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和3年度下水事業特別会計補正予算(第2号)について(歳入歳出 20千円減額)	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和3年度高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)について(歳入歳出 3,756千円減額)	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和3年度水道事業特別会計補正予算(第3号)について(歳入歳出 3,482千円減額)	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
指定	歯科診療所の指定管理者について(管理者-金村敏生 期間-5年間)	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	緑茶加工施設の指定管理者について(管理団体-佐多茶業振興会 期間-5年間)	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
取得	財産の取得について(駐車場整備計画に伴う土地取得 10,054㎡)	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例	南大隅町立幼稚園設置条例を廃止する条例制定	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	南大隅町ネッピー・みさきちゃん奨学金基金条例の一部を改正する条例制定	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	南大隅町消防団の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例制定	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	南大隅町手数料条例の一部を改正する条例制定	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

3月の議案審議結果(令和4年3月25日)

予算	令和3年度一般会計補正予算(第11号)について(歳入歳出 6,114千円追加)	原案可決	後藤道子	森田重義	日高孝壽	浪瀬敦郎	上之園健三	津崎淳子	平瀬十助	大村明雄	幸福恵吾	大坪満寿子	木佐貫徳和	松元勇治
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意	監査委員の選任について	同意可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例	南大隅町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	南大隅町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	南大隅町長等の給与に関する条例の一部を改正する条例制定	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	南大隅町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
例	南大隅町パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	南大隅町職員の育児休業に関する条例の一部を改正する条例制定	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議	ロシアによるウクライナへの侵攻に断固抗議する決議	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情	「川内原発20年運転延長」に伴う課題の調査・研究と議会での議論および住民への情報提供を求める	継続審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【条例廃止説明】

○南大隅町立幼稚園設置条例(平成17年南大隅町条例第149号)廃止理由

本町において近年における人口減少に伴い、入園者数も減少しており、幼稚園教育が必要とされる集団生活を通じての教育が難しい状況となり令和4年4月1日より「保育所型認定こども園 根占こども園」開設にて、根占幼稚園を廃止するものです。

(参考) 昭和48年4月1日 根占町立ねじめ幼稚園として神山小学校教室を保育室として開園
 昭和48年12月 園舎落成移転
 平成10年8月 園舎改築のため神山小学校へ移動
 平成11年3月13日 新園舎落成式
 平成11年3月15日 新園舎での保育開始
 令和4年3月23日 卒園式 ねじめ幼稚園49年の幕を閉じました。

【条例改正説明】

○南大隅町ネッピー・みさきちゃん奨学金条例(平成29年南大隅町条例第19号)の一部改正

※題名中「南大隅町ネッピー・みさきちゃん奨学金基金」を「宮迫武蔵・オノリ教育基金」と改める。

※第1条中 南大隅町の次代を担う子どもたちが、ふるさとへの愛着を持ち、将来南大隅町で活躍する人材となるべく勉学に励むことを支援し、奨学金を活用した教育環境整備を進め、もって南大隅町への定住を促進することを目的として、宮迫武蔵・オノリ夫婦の遺志により遺贈を受けた財産を基礎として、教育の振興及び子育て世代の教育環境支援に要する資金に充てるため、「宮迫武蔵・オノリ教育基金」に改める。

町政を問う!

3月会議

一般質問



監査委員の選任の議決 (全員起立で同意可決)

質問順	質問事項	質問議員
1	・ふるさと納税について ・町道の整備について (9ページ)	木佐貫 徳 和
2	・今後の地域へき地医療について ・高齢者への祝金の現状について (10ページ)	浪 瀬 敦 郎
3	・道路の安全対策について ・鳥獣被害対策について (11ページ)	大 坪 満寿子
4	・肝属郡医師会立病院再整備事業について (12ページ)	津 崎 淳 子
5	・観光漁業への取り組みについて ・水産振興について ・肝属郡医師会立病院建て替えについて (13ページ)	平 瀬 十 助
6	・持続可能な自治会組織について ・観光地整備について ・宮迫武蔵・オノリ教育基金事業について (14ページ)	後 藤 道 子
7	・住宅環境整備について (15ページ)	幸 福 恵 吾
8	・高齢化率 50.05%を問う (16ページ)	森 田 重 義

一般質問は、議員が町の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点を資し、所信の表明を求めるもので、議員固有の権能として与えられたものです。

一人当たり持ち時間は、答弁を含め 60 分です。掲載されている内容は、質問者自身が要約し広報委員が構成したものです。

※本議場は、登壇席、質問席に新型コロナウイルス感染予防対策としまして、飛沫拡散防止にアクリル板を設置しております。

木佐貫 徳和 議員

ふるさと納税額の推移は

町長
令和3年度は、3,100件、
7千500万程度



議員
ふるさと納税については、全国の自治体が返礼品の競争に加熱した。中には、数百億円あった自治体もあり、令和元年度から制度が変わり、本町も件数で4,500件、金額で1億5千万円減少している。主にどんなものが減ったか。

企画課
令和元年度と比較すると、トラベルギフト、トラベルクーポンなどの旅行商品が大幅に減少したことが原因であり、又、返礼品割合を6割から3割に変更したことも大きく影響しています。

議員
返礼品を3割以内に抑えて、しかも地場産品に限るということ、だいぶ低くなっているが、今後どのように推移して

いくのか。

企画課
今後、6千万円から7千万円で推移していくと思っ
ています。今後、地元の観光地を使ったクーポン的な部分も導入していきたいらと考えています。

議員
町のホームページを開くと、ふるさと納税は3社の外部サイトに接続し寄附の申し込みをすようになっているが、その流れはどうなっているか。

企画課
寄附の入り口として、「ふるさと納税」「さとふる」「楽天ふるさと納税」「さとふる」の3社のポータルサイトか直接役場に申し込む方法があります。「さとふる」は独自で商品発注等の流れを構築

しているが、ほかの2社の申し込みについては、すべてのデータが株式会社JTBに管理され、町内の事業者へはJTBから商品の発注がなされ寄附者へ返礼品を発送する流れであります。

議員
収益事業として、観光協会等に委託できないか。

町長
新規にサイトのシステムを構築する必要があるが現在の大手3社と競合しなければならず、リスクを負うと考えます。

町道馬込・松山線の改良済みと未改良の延長は

町長
改良済が1901m、未整備延長が740mであります。

本年度、200mの改良工事を計画し、残る未整備区間は路面、側溝等の維持補修を実施していきます。

議員
この馬込・松山線は国の交付金事業で2車線で実施していたけど、合併と同時に突然中止になった経緯がある。旧広域農道の取り付け部分から橋梁を含

め160mが未整備のままになっているが、2車線で整備はできないか。

町長
私も、河川の部分についても前後を降りて確認しました。夜間等に走ったときに、急に狭くなっているので、橋の耐用年数、架け替え、もしくは拡幅が可能であれば、そのことも含めて検討していきます。

議員
途中、幅員が狭く支障木がある、定期的に伐採はできないか。

建設課長
当路線は、令和3年11月にも一部伐採いたしました。町内全域、しっかり計画を立てる必要があり、建設課内で検討いたします。



未整備箇所

議員のひとり言

ふるさと納税は貴重な自主財源、いろんなアイデアで増やしていこう...

診療所の在り方について



町長 診療所は地域住民に、身近な医療機関として、なくてはならない重要な役割を担っており、現在佐多地区には、佐多診療所、辺塚診療所、郡診療所、大泊診療所の4診療所を設置しております。

へき地における医療の確保については、地域住民の健康維持と必要の際に、高度な医療を提供する医療機関への搬送する体制の整備を目的で行われております。

議員 へき地医療は地域の方々に対して重要と思う。特に高齢者にとっては、身近に対応していただけ場所があつて安心されておられることと思う。

患者の送迎については、どのような体制をとっているのか。

支所長 送迎につきましては、全診療所、通院困難な患者さんに対して送迎を行っております。

佐多診療所につきましては、前日に送迎の職員が時間を連絡し、自宅前まで送迎しています。

辺塚・郡・大泊診療所につきましては、場所と時間を指定して送迎しています。

議員 更に充実した医療ができるように検討していただきたい。それを要望します。

根占地内に診療所設置の考えは

町長 今後の人口減少等を鑑みますと、民間圧迫になる可能性もありますので、現時点での町立の診療所の設置は考えていないところです。

議員 根占地区に指定管理みたいな病院をつくって、そこに今いらっしゃる開業医の方々に

入ってもらい頑張っていたきたい。いつまでも治療ができると安心して行ける場所が欲しくなる時が来ると思う。



診療所 (佐多診療所)

高齢者への祝い金の現状は

町長 現在の交付対象は80歳から100歳までの5歳刻みと88歳の米寿、99歳の白寿、101歳以上の全ての方を対象としており、令和2年度の実績は交付人数485人、交付額は8百87万6千円、令和3年度実績は交付人数464人、交付額は8百55万円となったところです。

議員 100歳到達の祝い金交付の現状は。

町長 令和3年度においては7名の交付実績で、内訳とし

まして在宅の方5人、施設の方1人、口座振込の方1人となったところでございます。

議員 以前100歳の方に関しては、誕生日支給日ということをお願いいたしました。この100歳の方については、令和3年度町長が直にお伺いしたのか。

町長 私が行った辺塚地区は3名の方がいらつしやいました。全てがお話もできた方で、祝い金をお持ちしますと喜んでいらつしやつて非常に感激されました。

議員 100歳到達の祝い金を90歳で10万円給付を検討願えんだろうか。

町長 本町については、100歳に到達されたその日に今介護福祉課と私で祝い金をお持ちして、長寿おめでとうございませうということと申し上げております。祝い金はやはりこの100歳に到達されましたねと、そのお祝い金でございます。

議員 やはり町民に喜ばれる施策のほうに方向転換をしていただきたい。

地元開業医に支援を考えてほしい。

議員のひとり言

大坪 満寿子 議員

道路の安全対策



町長 横断歩道など交通規制を伴う表示は県へ、外側線など交通規制を伴わない表示は、危険性、緊急性を考慮して順次、補修を行っております

議員 町道については、素早く対応していただいていると考え

るが、学校付近で消えかけている横断歩道や白線を多く目にする。日常でも危険だが、雨の日は特に危ない。児童が安心安全に通学できるように早急な対応を求める。

以前、道路の異常や地域の問題をスマートフォンで投稿できるシステムは考えられないか質問したが。

建設課

システムは構築済みです。うまく町民の方々に通報いただけるよう、もう少し期間をいただき広報していきたいと思えます。

議員

道路情報に限らず地域の問題や問題点、災害、事故など

も提供できるシステムは不可欠と考える。早期の実現を望みます。

議員

自転車専用線（ナビライン）の設置を推進する考えは。

町長

自転車通行の安全性を高める施策として推進し、要望をさせていただきます。



ナビライン

議員

南大隅高校と鹿屋体育大学に自転車部があり、横別府には自転車競技場がある。まさしく南大隅町は自転車の町です。近く国体も開催され、南大隅町のPRにも繋がります。是非、推進していただきたい。新伊座敷トンネルは照明が暗く危うく自転車と事故を起こしそうになったとの話も聞く。自転車を旧国道側（海岸側）に誘導する施策は。

町長

自転車ナビラインの活用・推進と合わせて県と協議していきます。

鳥獣被害対策（ヒヨドリ）

議員 鳥獣被害により減産、減収となつた農家に何らかの助成は考えられないか。

町長

被害の様相に相違があり、実際の被害額を算出して助成を行うことは困難であると考えます。

議員

猪や猿は侵入防止柵や電気柵、箱ワナ等の補助事業があり大変助かっていると聞かすが、ヒヨドリについてはこれといった対策がなく困つておられる。カラスの鳴き声もヒヨドリを追い払う効果があると聞く。追い払い器械を農家へ周知、広報誌等で

知らせるのも良いのでは。

農家の高齢化が進んでいます。農家の方が、「どら、もちょっと気張ってみるか」と思われる施策を期待します。

猟犬の飼い主への助成は

町長

委託料の中から、飼い主に対して手当てが支払われております。

議員

猟友会も高齢化に加え、なり手不足も深刻化しています。罾にセンサーを取り付けることにより獲物が掛かった罾の位置を的確に把握し、猟友会の見回り負担を減らすことができるなど、メリットの多いICTを活用した鳥獣被害対策を実施している地区もある。本町はどうか。

経済課長

捕獲に係る部分での取り組みも勉強して、進めていければと考えております。

議員

猟友会の方の負担軽減にも繋がります。是非、検討してください。

農業と鳥獣害問題は深く関りがあるため、町長が目指しておられる農業公社に多大な期待を持っている町民が多いです。誰一人取りこぼすことのない農業公社を目指していただきたい。私も期待しています。

議員のひとり言

鳥獣被害でお困りの方はぜひ役場経済課にご相談ください。

肝属郡医師会立病院の再整備事業について



議員

基本構想では、4階建てで介護老人保健施設を含む200床で建設費が約57億4千万円でした。基本計画では、老健施設を含まず3階建て132床で建設費が約58億6千万円です。なぜ建設費が上がったのか。

民健長町保課

建設費自体は、病床数が少なくなったために下がります。医療機器や運営の効率化のために新たに導入する部分が増え、構想よりも1億強増額になったところで

議員

最初の建設時だけ医療機器の購入を負担するのか。又、現在使用中の医療機器や備品は使用しないのか。

民健長町保課

初期投資のみで現在、使用できるものは、そのまま移転して再利用する考えです。

議員

次に3病院を比較しました。

	肝属郡医師会立病院	垂水中央病院	新薩南病院
診療圏	南大隅町・錦江町	垂水市	南さつま市・南九州市
2015年人口	15,465人	15,520人	101,871人
2045年人口	5,693人	6,993人	56,717人
病床数現行	196床	126床	175床
病床数新病院	132床		150床
医師数	常勤7人 非常勤25人	常勤13人 非常勤8人	常勤13人 非常勤17人
看護師	常勤120人 非常勤5.4人 (2015年)	常勤99人 非常勤13人 (2016年)	常勤123人 非常勤10.3人 (2015年)

人口が同じ様な垂水中央病院で126床、新薩南病院と比べると診療圏人口数が、約7倍もあるが150床です。30年後の人口減少を見据えて、この肝属郡医師会立病院の病床数が適切な病床数と考えられるか。

町長

今後の人口減少や色々な部分を考えるとその数が妥当かどうかまだ決定されていません。

議員

病床数が多いということ、は、それだけ人件費も増大することになり、その他の電気や空調などランニングコストも並行してかかり、病床数の見直しが必要だと思います。この建設費は、庁舎と同様建設経過と共に上がるのではないかと。加えて、この社会情勢が不安な中、資材の高騰も考えたらいったいいくらになるのか想像できない。

病院の再整備及び運営等に関する覚書について

議員

覚書の中で、「病院運営への協力、支援の第9条で錦江町と南大隅町は、新病院の運営に重大な支障が生じた場合、病院存続のための支援を行うもの」と書かれてあるが、重大な支障とはどういうことか。

民健長町保課

病院の運営が厳しくなる全般を想定しており、3者で存続のための知恵を出し合っていくということですが。

議員

私は、経営が赤字になった時に補填すると捉えた。

議会への説明では、町が赤字補填をしないと説明であったが、(病院の経営母体である)肝属郡医師会は2町が赤字補填をするというようにある。赤字補填に対する食い違いを明確にするためにも協定書に記載すべきだ。赤字補填と再整備事業についての町長の考えは。

町長

医師会立病院は必要で、町の皆様が納得できて将来的に経営が赤字にならないよう順調にいくような施設、規模でないといけないのでスタートするまで慎重な議論をしていかなければと思います。

議員

南大隅町・錦江町には、入院施設の病院は医師会立病院しかありません。必要な病院であり建替えも賛成ですが、人口減少していく中、庁舎等の返済もあり、町民への負担が増えると思います。経営が安定した状態で長く運営していただきたいので、削減できる部分は削減して見直していただきたいと思っています。

その他に、

- ・建設費の負担について
- ・退院後の現状と受入れ先について
- ・介護療養院の必要性を提案しました。

人口減少が続く中、どこまで町が支援していくのか…。

議員のひとり言

施政方針、水産振興の中で 観光漁業への取組みについて



町長 本町は、周囲を太平洋、東シナ海、錦江湾に囲まれ、

長い海岸線と複雑な岩礁で豊かな漁場が形成されており、水産資源を活かした観光漁業への取り組みは、地域活性化や漁業者の所得向上、さらには後継者育成に繋がると認識しており、施政方針でも申し上げましたとおり、漁業者や関係機関とも連携を深め、交流人口を増やすためにも観光漁業への取り組みを進めてまいります。

議員 令和4年度の施政方針の水産振興、観光漁業について言及された。そこで、私は観光漁業による町おこしを提案いたします。この企画を推進していくには、行政主導のもと、町民との連携、各種イベントの開催など、様々な取り組みを組織的に実行していくことが肝要と思う。

この取り組みを積極的に推進するためには、まず経済課と観光課

の緊密な連携が不可欠です。

我が町は89キロにおよぶ海岸線を有しております。観光漁業の振興を通して新たな観光資源の発掘にも繋げていけるものと考えています。

ねじめ漁協管内の人口 漁礁の設置及び整備の 必要性について

町長 大隅地区広域漁場整備計画につきましては、次期5

カ年の計画において本町は3地区の要望が県へ提出してありますが今回は全て佐多地区であります。

今後、ねじめ地区の魚礁の設置については、ねじめ漁協より、要望していただき、箇所、規模等を協議し、国・県の事業の活用により、必要に応じて設置を検討してまいります。

議員 令和4年度施政方針の水産振興について、引き続き、漁場整備を進めると謳われています。

我が町の水産振興にとって最優先の課題と確信しています。

町長 漁礁につきましても非常に大事なことであり、両漁

協ともに積極的な活用、補助事業等をしていただければということでもありますので、また漁協などとも十分に協議していきながら事業の導入も指導してまいります。

肝属郡医師会立病院 建替えについて

町長 肝属郡医師会立病院につきましては、この南隅地域

における唯一の入院設備を有する医療機関であり、また、肝属保健医療圏における南隅地域で医療を提供する中核病院でもあります。

私としては、地域医療施設として建設すべきと考えており、今後、病院の再整備に向け、基本計画策定委員会、並びに南隅地区のための医療介護の姿検討委員会が開催されますが、町民の皆様のご意見もお聞きしながら、病床数や事業費などの熟論を重ね、皆様が

納得していただける病院建設を進めていきます。

議員 先生方が安心して医療に専念できるような病院のより良い経営状態をキープしてほしいというのが私の思いであります。

本町において確実に人口が減少していく中、私なりに町民の意見に耳を傾けつつ思いを巡らせているところでもあります。南大隅町として再整備基本計画等を進めるにしろ、将来を展望しつつ課題抽出を図りながら計画案のブラッシュアップに努めていきたい。

町長 最終的に、「それなら良かが」と言っていただけ

のような病院建設の計画になってからスタートをすべきだと考えますので、その件につきましては、今が一番大事な時期でございます。そういった意味で良い病院を作つて、将来的に安定経営ができる病院に繋がっていくように検討を重ね、早い時期に完了できますように取り組んでまいりますので、ご理解いただきたいと思います。

持続可能な自治会組織とは



町長 自助を中心に共助と公助をうまく取り入れて問題を解決

議員 自治会組織の現状は。

町長 現在町内には、連絡員を含む117の自治会があり

ます。内訳は、根占地区72、佐多地区45となっており、中でも、戸数20未満の自治会等は62（根占地区33、佐多地区29）で52.99%、戸数30未満の自治会等は21で17.94%であり、合わせて約70%が30世帯未満の自治組織となっております。

議員 私が頂いた資料の中で戸数20未満が53、うち戸数10以下が18、このような現状のまま自治会の事業が可能だと考えているのか。

町長 現在、117の自治会がそれぞれ単独で行事を実施

されています。9月に承認いただいた、スマイル補助金については、小規模自治会の活動がしやすいメニューに変えて、ほとんどの自治会がその内容を理解いただき実績報告等がほぼ上がってきたところ

議員 南大隅町スマイル支え合い活動事業は令和4年度当初予算1千2百28万5千円計上

されており、自治会コミュニティ機能を維持することを目的とされるなかで、2、3人の自治会もありますが、今後、人口減少や高齢化率50%を超えている状況の中、組織の見直しを考える時期ではないかと思うが町長の考えは。

町長 現時点では自治会の統合を行政主導で進めるのではなく、地域の自発的な協議に対して、必要なサポートを行いたいと考えております。

議員 災害時において、自治会組織は、共助の部分を担当大事な組織です。町民の意見を酌み取りつつ、良い方向性でもっていくように検討していただきたい。

パノラマパーク西原台のトイレ建替えの考えは

町長 電源や水源確保の課題を含め、あらゆる可能性を調査検討の考え

議員 現在の状況は、和式で、手すりもなく、入口も危険な状態です。高齢者や障がい者の方は使えない状況にある。観光客も増えるなかで、あのトイレを見てショックを受けて帰るのではな

いかと危惧する。早急に整備が必要と思う。建替えの考えはないか。

町長 西原台のトイレは、建設から20年経過しております。当初は林業従事者用の休憩用トイ



パノラマパーク西原台トイレ

レでしたので、途中から観光地化し今のニーズに合わない部分等もあります。

観光客のイメージを壊さないためにも環境整備、建替えも含めて今後考えていくべきかと思えます。

工光長 商観課 現地の確認を致しました。ご指摘のとおり、トイレ

周辺もだいぶ傷んでおりますので、必要な対応を検討してまいります。

議員のひとり言

自助・共助は、災害発生直後にとても重要!!

住宅環境整備についての 今後の方針は



町長 定住促進住宅取得資金補助金制度のさらなる活用と、「町営住宅」整備の検討、空き家バンクへの登録を促すための空き家情報の掘り起こし等を実施します

議員 定住促進住宅取得資金補助金の利用実績は。

町長 定住促進住宅取得資金補助金制度は、定住の促進と地域の活性化を推進するため、自らが居住することを目的に設置された制度でございます。

補助金の利用実績は、令和2年度実績が件数で18件、補助金総額が1173万4千円、令和3年度は、2月末現在で、申請件数11件、補助金総額633万3千円となっているところです。

議員 住宅の新築、中古住宅の購入、あるいは賃貸物件として

貸し出すための住宅の補修に、年間に10件以上補助金の活用があり、この制度が有効に活用されているということがわかる。近隣の市町村と比較しても補助金の額が優遇されているということもあり、今後、本町への移住定住を検討されている方にも、もっと広くPRしていただきたい。

議員 この補助金は、役場職員の利用実績はないのか。

企画課 これまで事前相談はありましたが、申請までは至っていません。

町長 町職員としては町内に定住の義務があり、生涯年俸的にも一般の方々より、個人的には優遇されているというふうに思っております。職員もそれぞれが理解のもとに申請されていないというのが実情であります。

議員 町民感情を考慮しての判断かもしれないが、ぜひ職員にもこの制度を活用してほしい。この補助金制度には、個人への支援だけではなく、町内業者を使用した場合の加算も含まれており、商工業者支援の趣旨も含まれている。職員は使える制度は自分で使い、町のセールスマンとしても、町をもっとPRしてほしい。

町営住宅の新設予定はないか

町長 令和4年度は、公営横馬場住宅5号棟、単身用4戸、及び6号棟世帯用2戸の建設を計画し、令和5年度以降につきましては、南大隅町公営住宅等長寿命化計画に基づき、公営諏訪3号住宅の建て替えを実施予定でございます。町営住宅新設につきましては、移住定住を促進するためにも重要であり、必要性は十分認識しておりますので、規模、財源等を調査検討してまいります。

議員 南大隅町への移住を希望する方からの相談を受けたが、公営住宅の入居資格に該当しない、空き家バンクに希望する物件がないなどの理由で、住居を紹介することができなかった。せつかく南大隅町民になることを望んでいる方を受け入れることができず、町民を増やすチャンスが逃がす形になった。定住促進住宅取得補助金についても、大きな資金が必要であり、誰でも活用できるというものではない。

町長 制限のない町営住宅の良さは十分承知しています。また、単身用の住宅、あるいは1ターンの移住の方々が住むときの住宅も確保してほしい、あるいは東串良町のような団地はできないのかといったご意見もありました。移住定住促進推進協議会もできつつありますので、今後もいろんな御意見を賜って、移住定住についての事業を検討し、重点的に進めていきたいと考えております。

「東串良町の定住促進住宅用地貸付事業」
町が造成した住宅用地を有料で貸し付け、10年経過後、残期間分の貸付料を全納すれば、土地は契約者へ無償譲渡されるという制度

議員のひとり言 町内のイベント、趣旨を踏まえ、工夫して続けるのか、止める決断をするのか。

高齢化率50.05%を問う



過疎高齢化の先進地として、
全国の自治体が直面する課題を
本町は先駆けて解決していかね
ればいけません

町長

担い手不足に対しては移住による担い手補充、産業分野におけるDX・AI導入による省力化を想定

自治会においてはデジタル人材

の育成を想定、地域おのこの課題を把握し、解決策を立案できる人材を備え、50.05%の地域社会に即応したサービス展開ができるよう、行政組織の見直し等、検討してまいります。

先駆けての 解決策を問う

議員

担い手対策法は、

定住者促進と担い手不足対策は、関連する施策と十分に承知されていると思いますが、移住件数の目標数値が少なくないと思われるが、設定を増やす考えはないのか。

議員

移住定住者の目標数は、8世帯11人の移住関係の補助金を活用した転入者を確認しております。

企画課

移住件数は窓口で年間5件と目標。令和3年度実績

議員

移住定住者の目標数は、

経済課

農業公社の整備にて、担い手確保対策として整備中です。

また、日本政府はウクライナ難民受け入れを表明された今、本町が難民受け入れ検討立案することが、「他市町村の先駆け」取り組みと思うが、考えはないか。

町長

外国人派遣労働者問題・言葉の壁、制度の手続き等、我が町だけの話でなく、国策として認識はしております。

行政組織見直しを 問う

議員

行政組織の見直しを考えているとの事だが、今後5年・10年後、行政サービス業務は多岐に渡ると考えられるが、過疎高齢化の先進地課題を見据え「新たな課の新設・対策室増設・正職員の増員採用・再任職員による若年職員の教育・ブロンズ人材センターの活用」等お考えはないのか。

町長

高齢化率に対する支援・女性活躍の推進と、臨機応変に対応すべきと考えております。

議員

高齢化率が進む中で、問題になってくる課題は「財政難」「人材不足」「人材育成」が

挙げられると思う。今現在でも、各団体組織の人員減少、後継者不足が起きている。早急な施策を望みます。

提言

- 政策推進情報収集
- ※国県施策の情報収集し施策立案
- 危機管理情報分析
- ※防災情勢危機対応計画、施策改善分
- 過疎対策
- ※各地区に沿った施策立案・地域協力隊の定住継承

南日本新聞記事より

鹿児島大学の嶽崎俊郎教授（国際離島医療学）は高齢化率50%超について「地域コミュニティが成り立たなくなる恐れがある」と危機感を強める。「支え手の負担が大きくなり、お年寄りをささげきれなくなると、介護を必要とする人が住めなくなる」と悪循環を懸念。介護や福祉分野で町外から支援も必要と訴えた。

議員のひとり言

未来を予測する最良の方法は、未来を創ること

総務民生常任委員会

社会福祉協議会の概要等調査

令和4年1月20日（木）

新人議員も増え、改めて社会福祉協議会の在り方、概要、事業説明を受けました。町内の福祉の要となり、各種福祉サービスやボランティア活動まであらゆる地域福祉に貢献されています。多くの事業をされている中、訪問介護事業について実情と課題を提起されました。

令和3年2月9日に調査を行った時も厳しい状況であると言われましたが現状は、同じである。

・ 町内の訪問介護事業の状況は3ヶ所の事業所が行い、利用状況が年々減少し月に約120人しか利用されていない。

・ 訪問介護事業における単価設定が安く、ヘルパーの高齢化や人材不足、経営面に影響している。

・ 社会福祉協議会の提案として、各事業所を統合してセンターとして機能すれば運営・維持できるのではないか。

以上、調査結果について、委員会の意見として下記のとおりにまとめました。



社会福祉協議会の概要等調査

訪問介護事業は、在宅で介護を受ける人には必要不可欠である。社会福祉協議会の訪問介護事業所を統合する案を、行政が間に入り、各事業所の考えを聞き、取りまとめて良い方向になるよう要望します。

その他に、緊急連絡システムの構築、金婚式が行えなかった寡夫・寡婦に対して励ます、偲ぶ会ができないか検討していただきたい。

編集後記

我が町の雄大な自然は、西郷さんの山水放浪の癖を満足させる最適の地であったようです。翁の愛したこの地を誇りとし、末永く美しく守り続けたいものです。

さて、春の風物詩とも言えるジャガイモ掘りを見に行きました。休憩時、手のひらに乗せられた手づくり漬け物をほおぼりながら、しばし談笑。「もう少し若い加勢人はいないの」と言う。「動ける者が若い者」と、にっこり。

一方、海も賑わいます。入り鯛に始まり、様々な種類の魚が産卵のために錦江湾に入ってきます。ちなみに西郷さんの当地での好物は、ウルメイワシの刺身とミカンだったようです。南大隅の魅力的な自然や人の営みを、もつともつと情報発信したいものです。

平瀬 十助

南大隅町議会 広報広聴常任委員会では、議会広報誌のモニターを募集しています。

年4回発行される「みんなの議会」に対して、皆様のご意見やご感想をいただき、今後の議会広報活動に活かしていきたいと考えています。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

【連絡先】 南大隅町議会事務局

☎0994・24・3141

お知らせ

6月会議は、15日、16日、22日日本庁議事堂で開催予定です。「みんなの議会」で見ることができない議会がご覧になれます。詳しく日程等は議会事務局までお問い合わせください。

【発行責任者】

議長 松元 勇治

【広報広聴常任委員会】

委員長 幸福 恵吾

副委員長 後藤 道子

委員 森田 重義

委員 上之園健三

委員 平瀬 十助

委員 大坪満寿子

